

横暖ルーフ

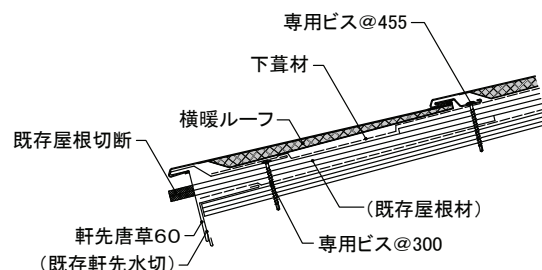
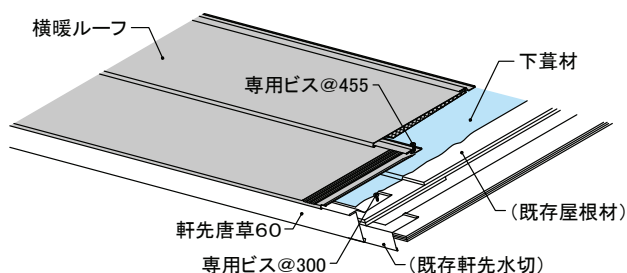
工法
重ね葺き

既存屋根材
セメント系新生瓦
アスファルトシングル

3) 軒先部

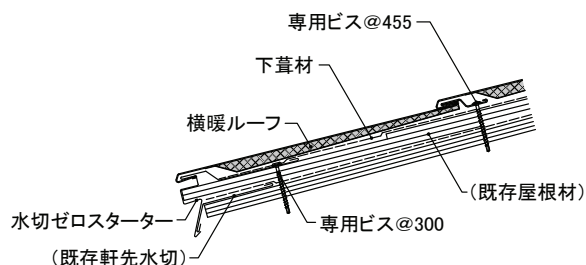
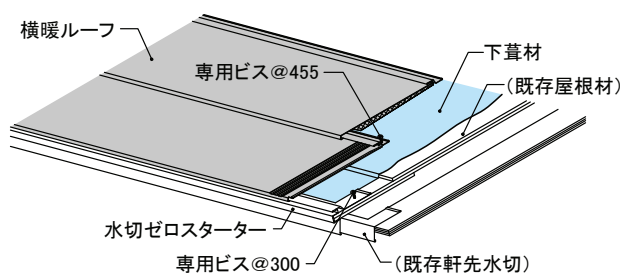
① 軒先唐草60

- 既存屋根材の軒先が揃うように既存屋根材を切断します。
※ 軒先面を切断せず施工することも可能ですが、その場合、既存雨樋の取付位置を横暖ルーフに合わせて移動させる施工が別途必要となります。
- 軒先唐草60は専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、300mm以下の間隔で野地板に留め付けます。
- 図のように下葦材を張り、横暖ルーフは軒側実を軒先唐草60に差し込み、棟側実を専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、455mm以下の間隔で垂木に留め付けます。



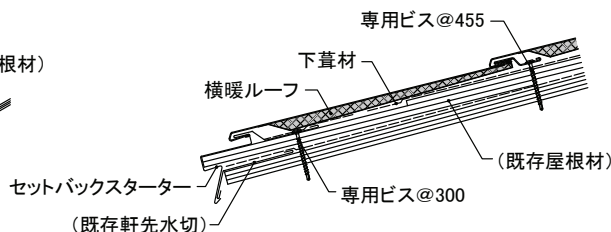
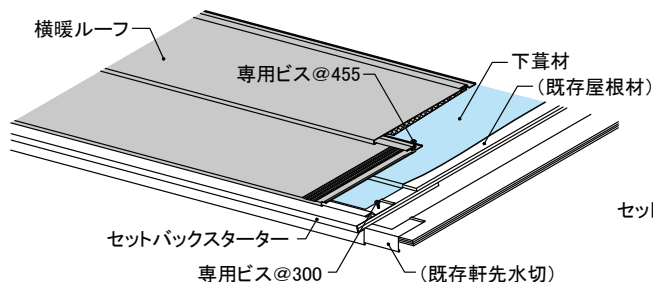
② 水切ゼロスターター

- 既存屋根材の軒先に水切ゼロスターターを差し込み、専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、300mm以下の間隔で野地板に留め付けます。
- 図のように下葦材を張り、横暖ルーフは軒側実を水切ゼロスターターに差し込み、棟側実を専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、455mm以下の間隔で垂木に留め付けます。



③ セットバックスターター

- 既存屋根材の軒先にセットバックスターターを差し込み、専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、300mm以下の間隔で留め付けます。
- 図のように下葦材を張り、横暖ルーフは軒側実を水切ゼロスターターに差し込み、棟側実を専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、455mm以下の間隔で垂木に留め付けます。



設計
外壁
リフォーム

事前
調査
の方法

標準
施工
工法
外壁
リフォーム

モエ
ンサ
イデ
ィン
グ
重ね
張り
工法

モエ
ンサ
イデ
ィン
グ
張り
替え
工法

セン
ター
サイ
ディ
ン
グ
重ね
張り
工法

設計
屋根
リフォ
ーム

セン
ター
ルーフ
重ね
葺き
工法

アル
マ
重ね
葺き
工法

参考
資料